

第9章 救急・救助業務

救急業務とは、火災、その他の災害、又は野外、公衆の出入りする場所、若しくは多数の者の出入りする場所において生じた事故、又はこれに準ずる事故その他の事由により緊急に搬送の必要がある傷病者を救急隊によって医療機関、その他の場所へ搬送する業務である。

救助業務とは、広く一般の災害事象により要救護者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除し、安全な場所に救出する業務である。

1. 救急業務実施体制

令和2年4月1日現在における救急業務実施体制は第1表のとおりである。

第1表 救急業務実施体制 (令和2年4月1日現在)

区分	救急自動車数 ※1		救急隊数		救急隊員等数				救急救命士有資格者数 ※6														
	計 (台)	うち 高規格救急自動車	計 (隊)	うち 救命士運用	計 (人)	専任 ※3	兼任 (A) ※4	兼任 (B) ※5	計 (人)	救急隊員として 従事 ※7	気管挿管・ 薬剤投与 ともに認定	気管挿管のみ 認定	薬剤投与のみ 認定	未認定	気管挿管・ 薬剤投与 ※8	気管挿管・ 薬剤投与 ともに認定	気管挿管のみ 認定	薬剤投与のみ 認定	未認定	気管挿管・ 薬剤投与	運用 救急救命士 (人) ※9		
																						※2	※3
消防(局) 本部長																							
富山市	19 (3)	19	16	16	101	17	84	105	98	78	62	3	7	6	20	15	5	0	0	0	75		
高岡市	7 (1)	7	6	6	60	30	30	18	49	31	8	0	14	9	18	8	5	0	5	31			
氷見市	3 (1)	3	2	2	33	0	33	0	24	18	12	0	1	5	6	1	3	0	2	15			
射水市	5	5	5	5	30	0	30	53	42	30	14	0	9	7	12	6	4	0	2	30			
立山町	3	3	2	2	26	0	26	3	20	16	12	0	2	2	4	3	1	0	0	16			
砺波地域 消防組合	12 (1)	12	11	11	148	0	148	0	59	52	8	1	35	8	7	3	0	4	0	48			
富山県東部 消防組合	7 (1)	7	6	6	54	9	45	4	39	27	23	1	0	3	12	11	0	0	1	24			
新川地域	8 (1)	8	7	7	101	0	101	0	46	43	38	3	0	2	3	2	1	0	0	37			
合計	64 (8)	64	55	55	553	56	497	183	377	295	177	8	68	42	82	49	19	4	10	276			

※1 ()内数値は、非常用救急自動車数の内数

※2 救急自動車に乗車する救急隊員資格者のうち、消防庁の統計に合わせて専任・兼任(A)のみ集計に含めた数値

(救急自動車に乗車しない救急隊員資格者(例:消防本部総務課勤務)及び兼任(B)は除く。)

※3 専任の救急隊員として辞令の交付を受けているもの及び職務命令により専ら救急業務に従事している者

※4 救急隊員としての辞令の交付は受けているが、ポンプ自動車等他の消防用自動車と乗換運用している者(兼任辞令)

※5 専任及び兼任(A)の者が休日等の時、代替として救急業務に従事する者

※6 令和2年4月1日現在で、救急救命士の資格を有する消防職員等をいう。

※7 救急隊員として従事する救急救命士有資格者をいう。(専任、兼任(A)として活動する者)

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員として従事する救急救命士有資格者も含む)

※8 救急隊員として従事しない救急救命士有資格者(兼任(B)等)をいう。(例:消防本部総務課勤務)

※9 救急隊員として従事する救急救命士有資格者のうち、救急救命士として運用している者(専任、兼任(A)として活動する者)

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員資格者として従事する救急救命士有資格者は除く)

2. 救急活動状況の概要 (令和元(平成31)年)

(1) 事故種別救急出場件数

令和元年中の県内における救急出場件数は 43,795件で、前年の 44,752件に比べて 957件(2.1%)の減少となった。これは、救急車が1日平均 120.0件、12.0分に1回の割合で出場したことによる。(平成30年は1日平均 122.6件、11.7分に1回の割合)

主な事故種別では、交通事故 2,769件(前年比267件減)、一般負傷 6,856件(同109件減)、急病 27,931件(同260件減)等となっている。

第2表 事故種別救急出場件数

(単位:件)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	急病	その他転院等	左記以外
元年(A)	43,795	65	2,769	297	6,856	27,931	4,835	1,042
構成比(%)	100.0%	0.1%	6.3%	0.7%	15.7%	63.8%	11.0%	2.4%
30年(B)	44,752	77	3,036	368	6,965	28,191	5,020	1,095
構成比(%)	100.0%	0.2%	6.8%	0.8%	15.6%	63.0%	11.2%	2.4%
増減(A)-(B)	△ 957	△ 12	△ 267	△ 71	△ 109	△ 260	△ 185	△ 53
増減率	△ 2.1%	△ 15.6%	△ 8.8%	△ 19.3%	△ 1.6%	△ 0.9%	△ 3.7%	△ 4.8%

(2) 事故種別救急搬送人員

救急搬送人員は 41,636人で、前年の 42,660人に比べて 1,024人(2.4%)の減少となった。これは、1年間で県民のおよそ25人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

(平成30年もおよそ25人に1人が搬送)

主な事故種別では、交通事故 2,877人(前年比317人減)、一般負傷 6,603人(同127人減)、急病 26,501人(同255人減)等となっている。

第3表 事故種別救急搬送人員

(単位:人)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	左記以外
元年(A)	41,636	26	2,877	297	6,603	231	26,501	5,101
構成比(%)	100.0%	0.1%	6.9%	0.7%	15.9%	0.6%	63.6%	12.3%
30年(B)	42,660	35	3,194	367	6,730	245	26,756	5,333
構成比(%)	100.0%	0.1%	7.5%	0.9%	15.8%	0.6%	62.7%	12.5%
増減(A)-(B)	△ 1,024	△ 9	△ 317	△ 70	△ 127	△ 14	△ 255	△ 232
増減率	△ 2.4%	△ 25.7%	△ 9.9%	△ 19.1%	△ 1.9%	△ 5.7%	△ 1.0%	△ 4.4%

(3) 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分別搬送人員は、新生児 110人(前年比21人増)、乳幼児 1,469人(同131人増)、少年 1,239人(同13人減)、成人 11,027人(同541人減)、高齢者 27,791人(同622人減)となった。

第4表 年齢区分別救急搬送人員

(単位:人)

区分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
元年(A)	41,636	110	1,469	1,239	11,027	27,791
構成比(%)	100.0%	0.3%	3.5%	3.0%	26.5%	66.7%
30年(B)	42,660	89	1,338	1,252	11,568	28,413
構成比(%)	100.0%	0.2%	3.1%	2.9%	27.1%	66.6%
増減(A)-(B)	△ 1,024	21	131	△ 13	△ 541	△ 622
増減率	△ 2.4%	23.6%	9.8%	△ 1.0%	△ 4.7%	△ 2.2%

(4) 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別搬送人員は、死亡 455人(前年比49人減)、重症 4,439人(同57人増)、中等症 20,019人(同195人減)、軽症 16,719人(同840人減)となった。

第5表 傷病程度別救急搬送人員

(単位:人)

区分	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
元年(A)	41,636	455	4,439	20,019	16,719	4
構成比(%)	100.0%	1.1%	10.7%	48.1%	40.2%	0.0%
30年(A)	42,660	504	4,382	20,214	17,559	1
構成比(%)	100.0%	1.2%	10.3%	47.4%	41.2%	0.0%
増減(A)-(B)	△ 1,024	△ 49	57	△ 195	△ 840	3
増減率	△ 2.4%	△ 9.7%	1.3%	△ 1.0%	△ 4.8%	300.0%

(5) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

第6表 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡	0	0	0	0		0	0		0	0	0
	重症	0	0	0	0		0	0		0	16	16
	中等症	0	0	0	0		0	0		3	86	89
	軽症	0	0	0	0		2	0		2	1	5
	その他	0	0	0	0		0	0		0	0	0
	計	0	0	0	0		2	0		5	103	110
乳幼児	死亡	0	0	0	0		0	0	0	1	0	1
	重症	0	0	0	0		0	2	0	21	8	31
	中等症	0	0	0	8		0	34	0	379	69	490
	軽症	0	0	0	62		0	234	0	645	6	947
	その他	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	70		0	270	0	1,046	83	1,469
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	1	0	1	8	0	6	0	4	12	5	37
	中等症	0	0	0	26	0	39	33	5	176	59	338
	軽症	2	0	0	195	0	114	131	5	398	17	864
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	0	1	229	0	153	170	5	11	586	81
成人	死亡	0	0	1	2	1	3	0	12	33	0	52
	重症	6	0	3	65	28	45	3	46	478	140	819
	中等症	8	0	4	257	129	45	15	63	2,298	906	4,041
	軽症	6	0	4	1,215	159	76	657	68	3,811	71	6,114
	その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	計	20	0	12	1,540	317	126	1,021	86	168	6,620	1,117
高齢者	死亡	1	0	5	10	1	62	0	9	304	10	402
	重症	2	0	6	102	25	518	3	15	2,354	509	3,536
	中等症	5	1	1	294	41	9	2,413	9	9,766	2,505	15,061
	軽症	1	2	1	632	47	7	2,145	12	5,819	112	8,789
	その他	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3
	計	9	3	13	1,038	114	18	5,140	24	52	18,244	3,136
合計	死亡	1	0	6	12	2	65	0	21	338	10	455
	重症	9	0	10	175	53	571	6	65	2,865	678	4,439
	中等症	13	1	5	585	170	93	2,796	24	12,622	3,625	20,019
	軽症	9	2	5	2,104	206	197	3,169	85	10,675	207	16,719
	その他	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	4
	計	32	3	26	2,877	431	297	6,603	115	231	26,501	4,520

[年齢区分]

新生児 … 生後 28日以内

乳幼児 … 生後 29日以上満 7歳未満

少年 … 満 7歳以上満 18歳未満

成人 … 満 18歳以上満 65歳未満

高齢者 … 満 65歳以上

[傷病程度区分]

死亡 … 初診時において、死亡が確認されたもの

重症 … 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症 … 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

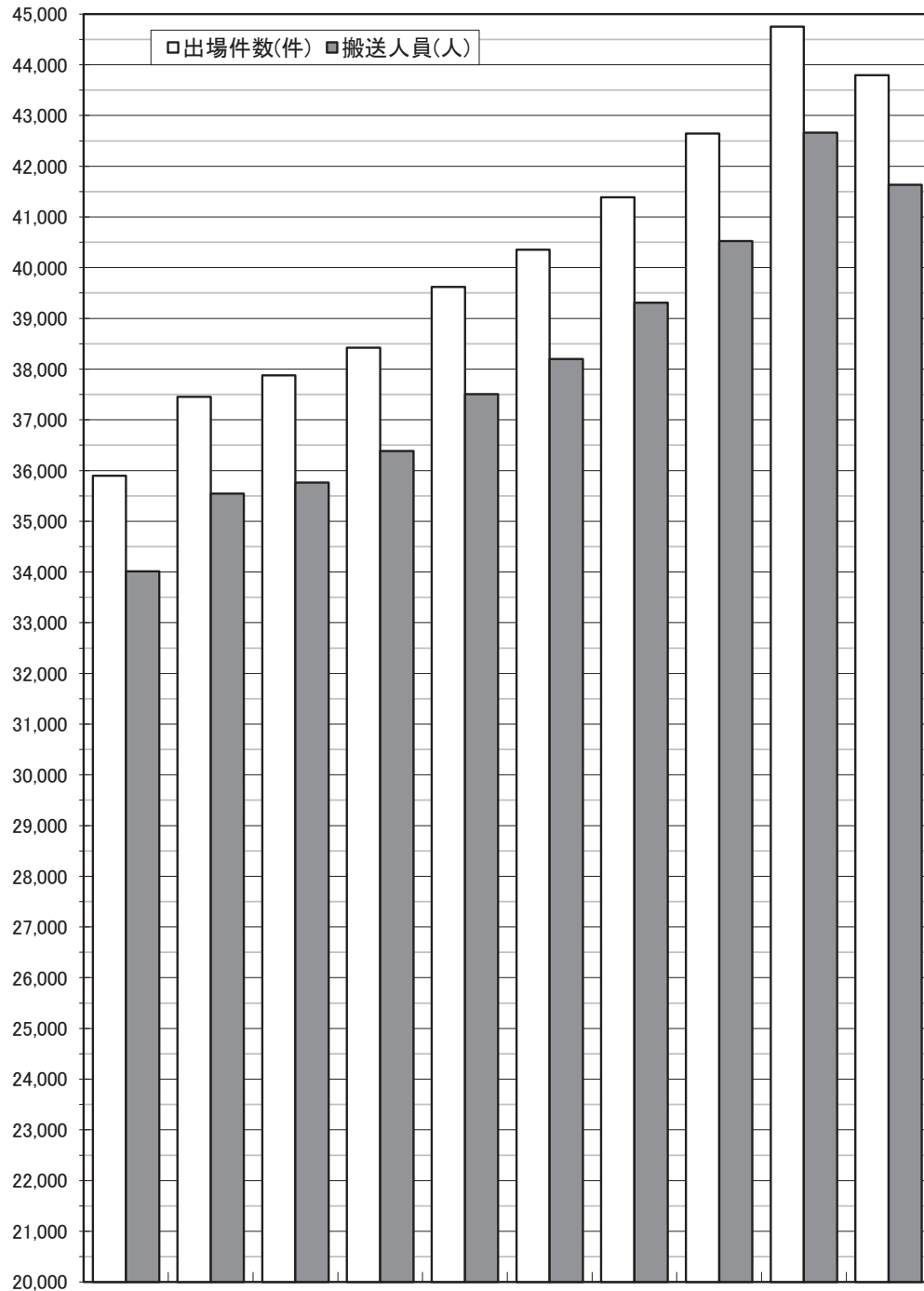
軽症 … 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他 … 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

図-1 救急出場件数及び救急搬送人員の推移

(単位:件、人)

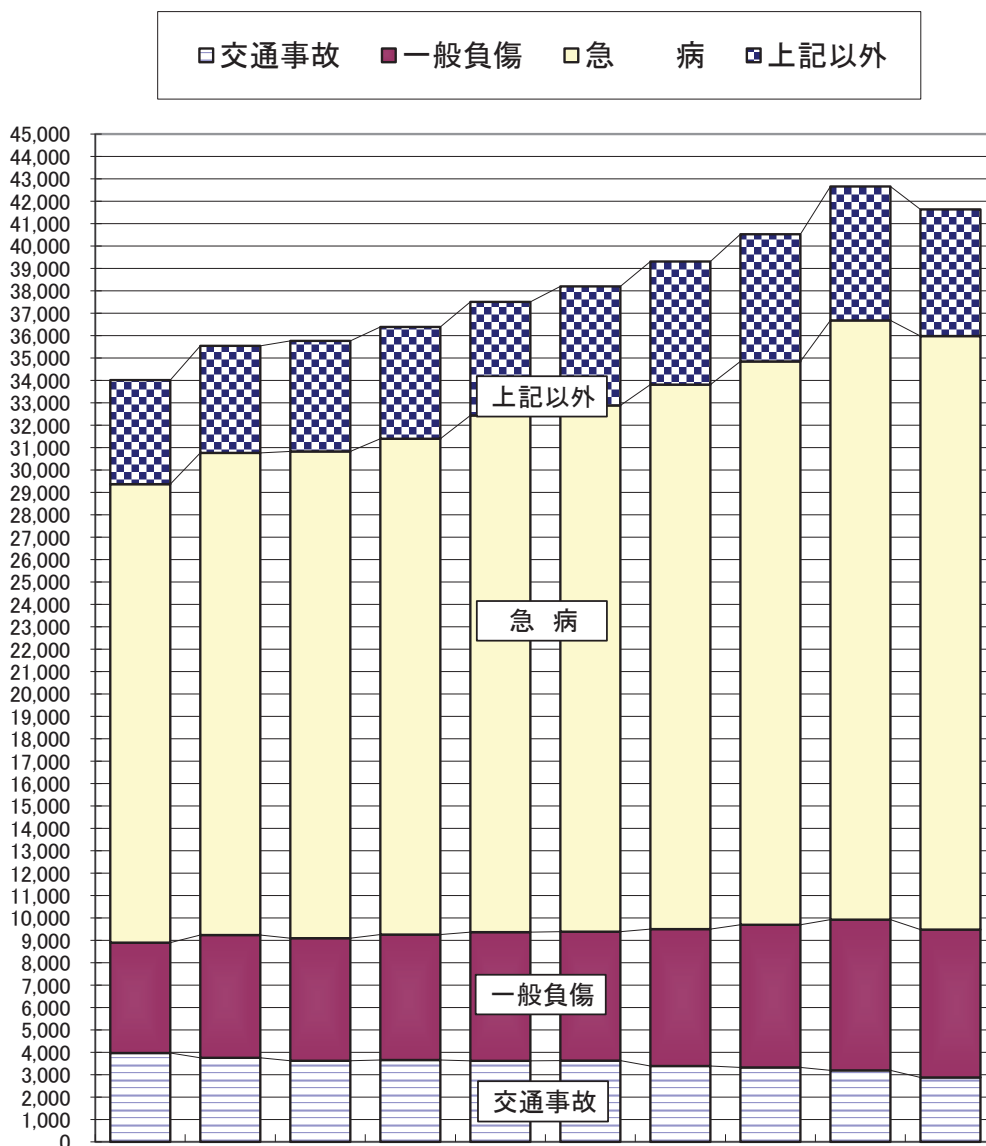
(平成22年～令和元(平成31)年)



区分	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年(31年)
出場件数(件)	35,899	37,453	37,876	38,422	39,620	40,355	41,387	42,642	44,752	43,795
搬送人員(人)	34,015	35,544	35,765	36,387	37,507	38,198	39,310	40,527	42,660	41,636

図－2 事故種別救急搬送人員及び割合の推移
(平成22年～令和元(平成31)年)

(単位:人)



区分	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年 (31年)
交通事故	3,968	3,754	3,623	3,656	3,619	3,629	3,388	3,324	3,194	2,877
一般負傷	4,929	5,482	5,472	5,601	5,746	5,757	6,113	6,371	6,730	6,603
急病	20,471	21,528	21,734	22,138	23,070	23,497	24,312	25,152	26,756	26,501
上記以外	4,647	4,780	4,936	4,992	5,072	5,315	5,497	5,680	5,980	5,655
合計	34,015	35,544	35,765	36,387	37,507	38,198	39,310	40,527	42,660	41,636

(6) 現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間は、平均して7.2分かかっており、出場件数の84.2%は覚知から10分以内に現場に到着している。

収容所要時間は、平均して31.0分かかっており、搬送人員の50.5%は覚知から30分以内に医療機関等へ収容している。

第7表 現場到着所要時間別出場件数 (令和元(平成31)年)

区 分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計 (件)	平均所要 時間(分)
急 病	419	2,870	20,285	4,266	91	27,931	7.2
交 通 事 故	29	260	1,870	584	26	2,769	7.9
一 般 負 傷	93	696	4,936	1,073	58	6,856	7.4
そ の 他	221	1,495	3,694	787	42	6,239	6.6
合 計	762	5,321	30,785	6,710	217	43,795	7.2
構成比(%)	1.7%	12.1%	70.3%	15.3%	0.5%	100.0%	

第8表 収容所要時間別搬送人員 (令和元(平成31)年)

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計 (人)	平均所要 時間(分)
急 病	4	1,775	11,651	12,790	271	10	26,501	30.7
交 通 事 故	1	167	1,112	1,531	65	1	2,877	32.4
一 般 負 傷	2	397	2,775	3,303	119	7	6,603	31.8
そ の 他	1	601	2,537	2,352	162	2	5,655	30.4
合 計	8	2,940	18,075	19,976	617	20	41,636	31.0
構成比(%)	0.0%	7.1%	43.4%	48.0%	1.5%	0.0%	100.0%	

※ 現場到着所要時間 … 覚知から現場到着までに要した時間

収 容 所 要 時 間 … 覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間

第9表 曜日別月別搬送人員（令和元(平成31)年）

（単位：人）

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計（割合）	
曜日別	月	5	0	2	408	66	26	947	13	36	3,960	750	6,213 14.9%
	火	4	0	3	391	71	20	940	14	34	3,802	757	6,036 14.5%
	水	11	0	3	457	69	31	877	17	37	3,612	713	5,827 14.0%
	木	2	0	2	429	72	26	878	10	28	3,618	658	5,723 13.7%
	金	1	0	2	390	75	24	925	15	38	3,690	792	5,952 14.3%
	土	8	2	6	444	43	68	1,000	24	29	3,813	532	5,969 14.3%
	日	1	1	8	358	35	102	1,036	22	29	4,006	318	5,916 14.2%
計	32	3	26	2,877	431	297	6,603	115	231	26,501	4,520	41,636 100.0%	
月別	1月	4	0	0	259	28	3	648	12	12	2,688	411	4,065 9.8%
	2月	3	0	1	195	32	8	509	7	23	1,952	359	3,089 7.4%
	3月	2	1	2	252	35	11	496	7	21	2,121	394	3,342 8.0%
	4月	2	0	1	242	42	20	539	14	18	2,041	365	3,284 7.9%
	5月	2	0	2	247	43	35	542	14	15	2,145	369	3,414 8.2%
	6月	4	0	1	199	25	34	481	10	20	2,068	346	3,188 7.7%
	7月	0	0	5	203	37	32	481	16	26	2,354	366	3,520 8.5%
	8月	7	0	5	258	44	44	598	10	22	2,612	431	4,031 9.7%
	9月	3	0	6	279	46	49	577	3	17	2,086	341	3,407 8.2%
	10月	2	2	2	244	45	25	566	8	22	2,028	375	3,319 8.0%
	11月	1	0	0	260	25	28	576	6	16	2,121	364	3,397 8.2%
	12月	2	0	1	239	29	8	590	8	19	2,285	399	3,580 8.6%

図-3 曜日別搬送人員

（単位：人）

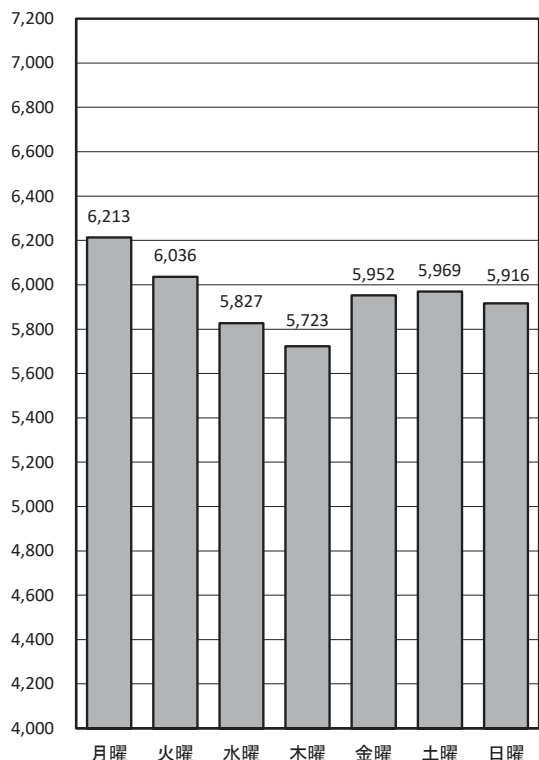


図-4 月別搬送人員

（単位：人）

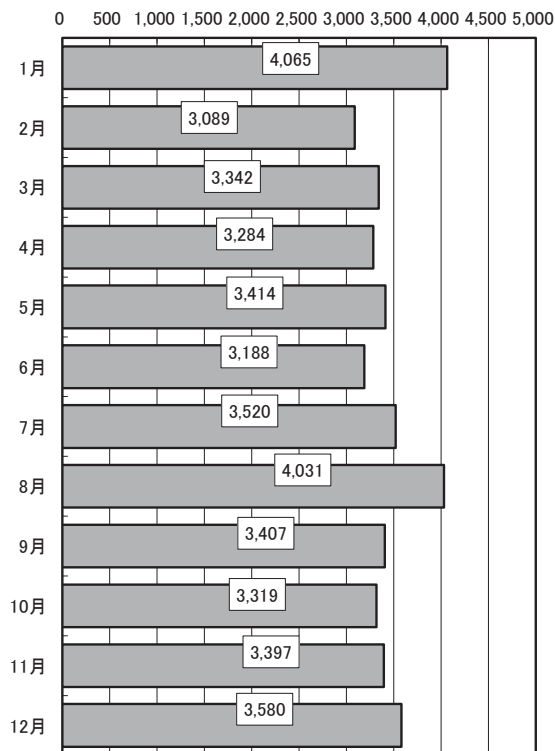
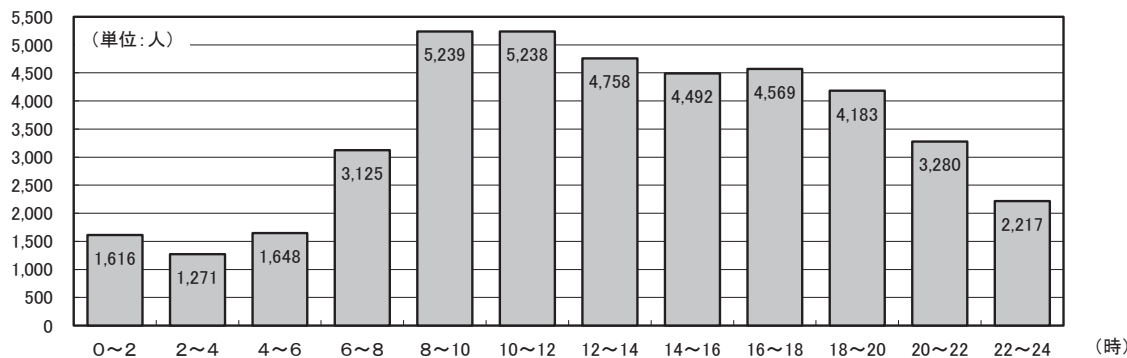


図-5 時間別搬送人員 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
合計	32	3	26	2,877	431	297	6,603	115	231	26,501	4,520	41,636 100.0%
0～2	2	0	0	78	5	0	199	15	14	1,209	94	1,616 3.9%
2～4	1	0	0	33	9	0	152	9	12	1,009	46	1,271 3.1%
4～6	2	0	3	47	8	0	227	2	12	1,300	47	1,648 4.0%
6～8	1	0	3	221	14	2	574	3	18	2,241	48	3,125 7.5%
8～10	4	1	6	430	80	32	892	11	20	3,219	544	5,239 12.6%
10～12	5	0	3	366	91	76	794	12	26	2,829	1,036	5,238 12.6%
12～14	2	2	3	301	54	66	731	6	26	2,786	781	4,758 11.4%
14～16	2	0	2	387	80	78	777	7	17	2,496	646	4,492 10.8%
16～18	1	0	2	434	52	16	776	12	18	2,664	594	4,569 11.0%
18～20	6	0	2	329	21	9	651	7	27	2,825	306	4,183 10.0%
20～22	3	0	0	157	12	18	514	14	22	2,325	215	3,280 7.9%
22～24	3	0	2	94	5	0	316	17	19	1,598	163	2,217 5.3%



第10表 事故種別転送回数別搬送人員 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

区分	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ	
0回	26,337		2,856		6,566		5,632		41,391	
1回	164	17	21	0	36	5	23	1	244	23
2回	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5回以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26,501	17	2,877	0	6,603	5	5,655	1	41,636	23

第11表 管内管外別搬送人員 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
管内在住	22	3	20	2,204	278	143	6,036	92	203	24,638	3,862	37,501 90.1%
管外在住	10	0	6	662	152	152	556	22	27	1,822	655	4,064 9.8%
その他	0	0	0	11	1	2	11	1	1	41	3	71 0.2%
合計	32	3	26	2,877	431	297	6,603	115	231	26,501	4,520	41,636 100.0%

第12表 発生場所別搬送人員 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

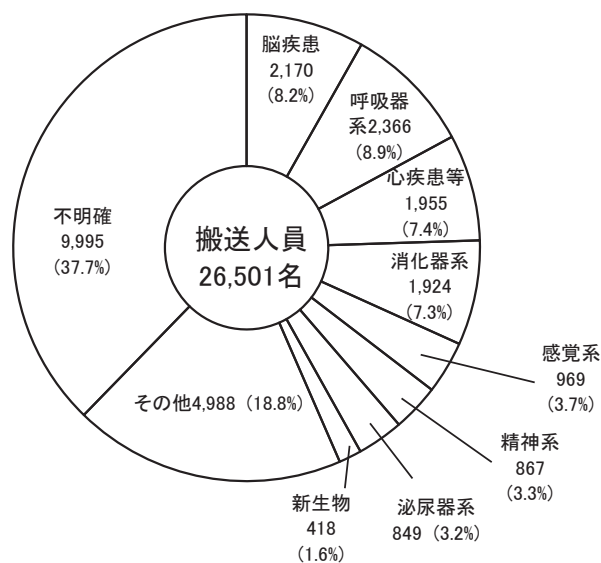
区分	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	18,553	6,214	881	691	162	26,501
交通事故	32	117	6	2,692	30	2,877
一般負傷	3,902	1,701	50	764	186	6,603
その他	299	4,860	365	59	72	5,655
合計	22,786	12,892	1,302	4,206	450	41,636
構成比(%)	54.7%	31.0%	3.1%	10.1%	1.1%	100.0%

第13表 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

区分	循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計
	脳疾患	心疾患等									
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	軽症	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
計	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	5
乳幼児	死亡	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	重症	2	0	0	2	0	2	0	3	12	21
	中等症	1	1	7	30	0	34	1	111	194	379
	軽症	2	0	15	37	2	30	1	170	388	645
	その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
計	5	1	22	69	2	67	2	0	284	594	1,046
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	1	0	0	0	0	2	0	3	6	12
	中等症	3	3	16	12	5	23	3	47	64	176
	軽症	3	4	21	37	42	52	3	89	147	398
	その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
計	7	7	37	49	47	77	6	0	139	217	586
成人	死亡	1	14	0	3	0	1	2	4	3	5
	重症	139	75	43	11	9	18	6	17	56	104
	中等症	160	125	214	98	132	131	94	48	356	940
	軽症	80	97	258	181	490	214	180	10	883	1,418
	その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
計	380	311	515	293	631	364	282	79	1,298	2,467	6,620
高齢者	死亡	13	125	7	21	0	1	2	15	63	57
	重症	593	439	155	249	3	34	74	64	240	503
	中等症	949	778	837	1,396	47	225	344	235	1,374	3,581
	軽症	223	294	351	289	137	200	139	25	1,589	2,572
	その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1
計	1,778	1,636	1,350	1,955	187	460	559	339	3,266	6,714	18,244
合計	死亡	14	139	7	24	0	3	4	19	66	62
	重症	735	514	198	262	12	56	80	81	302	625
	中等症	1,113	907	1,074	1,536	184	413	442	283	1,888	4,782
	軽症	308	395	645	544	671	497	323	35	2,732	4,525
	その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1
計	2,170	1,955	1,924	2,366	867	969	849	418	4,988	9,995	26,501
構成比	8.2%	7.4%	7.3%	8.9%	3.3%	3.7%	3.2%	1.6%	18.8%	37.7%	100.0%

図-6 急病にかかる疾病分類別搬送人員



第14表 救急出場件数 (令和元(平成31)年)

(単位:件)

事故種別 消防 (局)本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	前年計	比較増減	
											計	転院搬送	医師搬送	資機材等輸送				その他
富山市	74	2	22	1,192	165	149	2,800	62	148	12,268	2,542	2,393	5	54	90	19,424	19,361	63
高岡市	26	0	7	474	64	28	1,132	28	61	4,591	630	562	26	22	20	7,041	7,236	△ 195
水見市	4	0	4	68	13	6	240	2	20	1,055	91	81	1	0	9	1,503	1,588	△ 85
射水市	14	1	7	255	61	19	486	10	30	1,956	302	282	1	0	19	3,141	3,490	△ 349
立山町	0	0	0	60	14	5	182	1	8	675	94	86	6	0	2	1,039	1,177	△ 138
砺波地域 消防組合	14	0	6	361	52	35	807	6	28	2,898	477	464	0	0	13	4,684	5,033	△ 349
富山県東部 消防組合	2	0	6	196	37	33	699	6	23	2,662	408	384	0	0	24	4,072	4,023	49
新川地域	9	0	13	163	28	22	510	8	21	1,826	291	256	0	6	29	2,891	2,844	47
合計	143	3	65	2,769	434	297	6,856	123	339	27,931	4,835	4,508	39	82	206	43,795	44,752	△ 957
構成比(%)	0.3%	0.0%	0.1%	6.3%	1.0%	0.7%	15.7%	0.3%	0.8%	63.8%	11.0%	10.3%	0.1%	0.2%	0.5%	100.0%		
前年計	140	5	77	3,036	472	368	6,965	133	345	28,191	5,020	4,688	47	58	227	44,752		
比較増減	3	△ 2	△ 12	△ 267	△ 38	△ 71	△ 109	△ 10	△ 6	△ 260	△ 185	△ 180	△ 8	24	△ 21	△ 957		

第15表 現場到着所要時間別出場件数(令和元(平成31)年)

現場到着 所要時間	3分未満 (件)	3分以上 5分未満 (件)	5分以上 10分未満 (件)	10分以上 20分未満 (件)	20分以上 (件)	計 (件)	到着 最短 時間 (分)	到着 最長 時間 (分)	到着 平均 時間 (分)	平成 30年 平均 時間 (分)	平成 29年 平均 時間 (分)
消防(局)本部											
富山市	303	1,816	13,755	3,510	40	19,424	0	40	7.5	7.5	7.2
高岡市	153	1,156	4,948	761	23	7,041	0	42	6.6	6.7	6.1
水見市	9	178	909	383	24	1,503	2	29	8	8.6	8.1
射水市	38	562	2,180	358	3	3,141	0	32	6.7	6.8	6.5
立山町	138	249	487	100	65	1,039	0	81	7.6	6.8	7.6
砺波地域 消防組合	42	483	3,494	640	25	4,684	0	73	7.2	7.4	7.2
富山県東部 消防組合	45	614	2,942	457	14	4,072	0	66	6.8	6.8	6.5
新川地域	34	263	2,070	501	23	2,891	0	67	7.5	8.0	7.9
合計	762	5,321	30,785	6,710	217	43,795	最長 0	最長 81	7.2	7.3	7.0
構成比(%)	1.7%	12.1%	70.3%	15.3%	0.5%	100.0%					

第16表 救急搬送人員(令和元(平成31)年)

(単位:人)

事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	前年計	比較増減
消防(局)本部														
富山市	15	2	12	1,203	162	149	2,716	60	111	11,669	2,394	18,493	18,462	31
高岡市	9	0	2	512	64	28	1,087	28	38	4,305	562	6,635	6,862	△ 227
水見市	2	0	3	79	13	6	237	2	15	1,012	86	1,455	1,492	△ 37
射水市	1	1	2	261	61	18	477	8	22	1,882	284	3,017	3,347	△ 330
立山町	0	0	0	49	14	5	163	1	5	619	82	938	1,092	△ 154
砺波地域消防組合	3	0	1	410	52	36	781	5	17	2,750	469	4,524	4,889	△ 365
富山県東部消防組合	0	0	2	198	37	33	658	5	13	2,519	384	3,849	3,823	26
新川地域	2	0	4	165	28	22	484	6	10	1,745	259	2,725	2,693	32
合計	32	3	26	2,877	431	297	6,603	115	231	26,501	4,520	41,636	42,660	△ 1,024
構成比(%)	0.1%	0.0%	0.1%	6.9%	1.0%	0.7%	15.9%	0.3%	0.6%	63.6%	10.9%	100.0%		
前年計	35	4	35	3,194	472	367	6,730	123	245	26,756	4,699	42,660		
比較増減	△ 3	△ 1	△ 9	△ 317	△ 41	△ 70	△ 127	△ 8	△ 14	△ 255	△ 179	△ 1,024		

第17表 年齢区分及び傷病程度別搬送人員(令和元(平成31)年)

(単位:人)

年齢・傷病 消防(局) 本部	年齢区分別救急搬送人員						傷病程度別救急搬送人員					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
富山市	61	629	578	5,228	11,997	18,493	11	1,032	10,523	6,927	0	18,493
高岡市	27	245	198	1,761	4,404	6,635	163	751	2,616	3,104	1	6,635
水見市	1	35	31	318	1,070	1,455	43	165	671	576	0	1,455
射水市	0	129	95	835	1,958	3,017	25	385	1,231	1,376	0	3,017
立山町	0	34	36	225	643	938	3	47	446	440	2	938
砺波地域 消防組合	3	129	127	1,046	3,219	4,524	122	887	1,591	1,924	0	4,524
富山県東部 消防組合	2	163	121	944	2,619	3,849	41	283	2,070	1,454	1	3,849
新川地域	16	105	53	670	1,881	2,725	47	889	871	918	0	2,725
合計	110	1,469	1,239	11,027	27,791	41,636	455	4,439	20,019	16,719	4	41,636
構成比(%)	0.3%	3.5%	3.0%	26.5%	66.7%	100.0%	1.1%	10.7%	48.1%	40.2%	0.0%	100.0%
前年計	89	1,338	1,252	11,568	28,413	42,660	504	4,382	20,214	17,559	1	42,660
比較増減	21	131	△ 13	△ 541	△ 622	△ 1,024	△ 49	57	△ 195	△ 840	3	△ 1,024

第18表 収容所要時間別搬送人員（令和元(平成31)年）

時間 消防(局) 本部	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計 (人)	収容 最短 時間 (分)	収容 最長 時間 (分)	収容 平均 所要 時間 (分)	平成 30年 平均 時間 (分)	平成 29年 平均 時間 (分)	
	(人)	うち 管外	(人)	うち 管外	(人)	うち 管外	(人)	うち 管外	(人)	うち 管外									
富山市	0	0	845	1	7,381	30	10,047	120	215	24	5	1	18,493	10	195	31.9	32.1	31.4	
高岡市	5	0	936	23	3,813	195	1,852	238	28	13	1	1	6,635	6	130	26.5	26.8	25.7	
水見市	0	0	146	5	654	16	619	244	35	25	1	1	1,455	10	131	30.6	30.8	29.4	
射水市	0	0	102	13	1,294	284	1,604	1,040	17	16	0	0	3,017	13	118	31.2	31.9	31.5	
立山町	0	0	25	16	192	172	642	631	71	68	8	8	938	14	196	39.6	38.6	39.7	
砺波地域 消防組合	1	0	411	6	2,101	40	1,926	228	84	16	1	0	4,524	9	223	30.1	30.8	30.1	
富山県東部 消防組合	0	0	287	9	1,633	201	1,867	1,183	58	49	4	3	3,849	11	157	31.8	31.4	31.1	
新川地域	2	0	188	0	1,007	8	1,419	93	109	85	0	0	2,725	7	119	32.6	32.8	32.4	
合計	8	0	2,940	73	18,075	946	19,976	3,777	617	296	20	14	41,636	最長6	最長223	31.8	31.2	30.5	
構成比(%)	0.0%	0.0%	7.1%	0.2%	43.4%	2.3%	48.0%	9.1%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%						12.3%

第19表 救急医療体制（医療機関数）（令和2年4月1日現在）

（単位：箇所）

医療機関	救急医療機関					その他の医療機関					合計							
	国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的				
				病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所			
消防(局)本部																		
富山市	1	3	2	8	2	16	1	1	0	31	348	381	2	4	2	39	350	397
高岡市	1	1	2	5	0	9	0	0	0	8	137	145	1	1	2	13	137	154
氷見市	0	1	0	1	0	2	0	0	0	2	24	26	1	1	0	3	24	28
射水市	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4	51	55	1	1	0	5	51	57
立山町	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	10	13	3	0	0	1	10	14
砺波地域 消防組合	0	3	0	1	0	4	1	5	0	11	69	86	1	8	0	12	69	90
富山県東部 消防組合	1	1	1	0	0	3	0	0	0	6	55	61	1	1	1	6	55	64
新川地域	0	2	0	1	0	3	0	0	0	5	33	38	2	0	0	6	33	41
合計	3	12	5	18	2	40	2	9	0	67	727	805	5	21	5	85	729	845

第20表 医療機関別搬送人員(令和元(平成31)年)

(単位:人)

(その2)

医療機関	計										その他の場所			合計	
	国立	公立	公的		私的		計		接骨院等	その他	計	うち 管外	うち 管外	合計	
			うち 管内	うち 管外	病院	診療所	うち 管内	うち 管外							
															うち 管内
消防(局)本部															
富山市	1,180	8,934	28	6,675	95	1,386	42	213	0	18,388	174	0	105	2	18,493
高岡市	83	2,684	325	3,785	32	78	28	5	2	6,635	470	0	0	0	6,635
氷見市	3	1,250	107	171	171	26	8	5	2	1,455	291	0	0	0	1,455
射水市	165	1,395	535	617	617	835	34	5	2	3,017	1,353	0	0	0	3,017
立山町	15	587	581	265	265	62	30	7	4	936	895	0	2	2	938
砺波地域 消防組合	83	3,670	97	98	98	662	14	10	2	4,523	290	0	1	1	4,524
富山県東部 消防組合	1,297	1,227	841	1,309	507	11	4	5	0	3,849	1,445	0	0	0	3,849
新川地域	110	2,514	68	5	5	96	3	0	0	2,725	186	0	0	0	2,725
合計	2,936	22,261	2,582	12,925	1,790	3,156	163	250	12	41,528	5,104	0	108	2	41,636

第21表 救急隊員の行った応急処置件数（令和元(平成31)年）

応急処置 消防(局) 本部	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保				保温	被覆	在宅療法継続						
								うち 自動	うち 自動	うち 自動	うち 自動			(*1)	(*2)	(*3)	(*4)	(*A)	(*B)	(*C)
富山市	18,450	437	785	134	23	0	400	3	3,445	607	25	24	200	18	398	1,015	37	3	0	34
高岡市	6,601	212	1,154	16	34	28	161	51	1,354	241	1	10	0	0	1,308	404	18	1	0	17
氷見市	1,455	63	214	23	0	0	49	28	334	96	2	17	0	3	55	82	44	4	10	32
射水市	3,015	109	169	5	1	0	93	36	625	212	3	18	0	2	1,237	161	54	4	16	36
立山町	937	16	46	4	4	1	13	0	91	19	4	0	4	4	8	52	2	2	0	0
砺波地域 消防組合	4,516	178	450	58	57	40	131	66	1,197	228	1	8	19	1	2,116	282	8	0	1	7
富山県東部 消防組合	3,843	107	398	27	14	0	102	0	678	137	4	1	1	2	1,033	230	10	0	0	10
新川地域	2,721	76	112	6	1	0	92	1	535	128	5	8	0	4	1,041	120	17	4	1	14
合計	41,538	1,198	3,328	273	134	69	1,041	185	8,259	1,668	45	86	224	34	7,196	2,346	190	18	28	150

気道確保欄の

(*1)は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数で内数。
 (*2)は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数で内数。
 (*3)は、救急救命士がラリリングアumas等を使用して気道確保を行った件数で内数。
 (*4)は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数で内数。

在宅療法継続欄の

(*A)は、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。
 (*B)は、気管切開孔又は気管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。
 (*C)は、(*A)(*B)以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

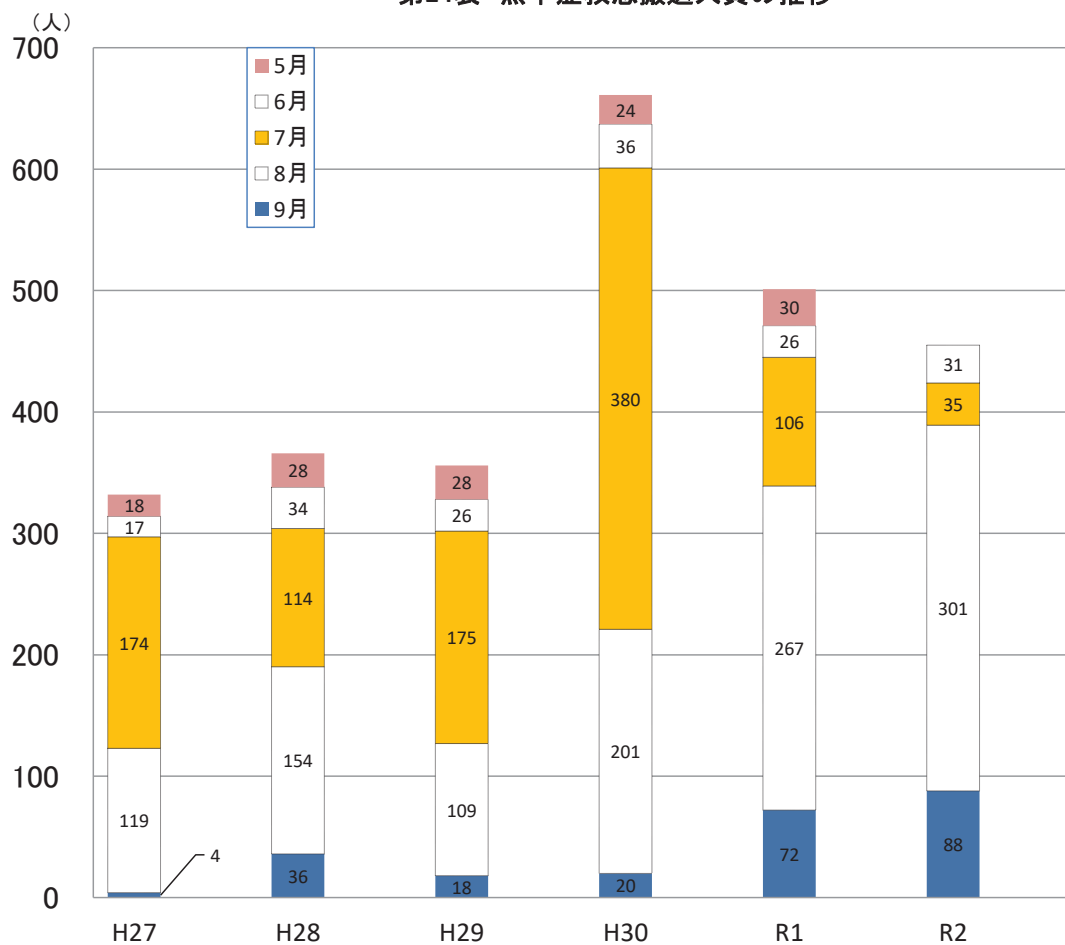
第21表 救急隊員の行った応急処置件数（令和元(平成31)年）

応急処置 消防(局) 本部	ショック パンツに よる血圧 の保持	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	聴診器に よる心音 ・呼吸音 の聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	β 刺激薬 投与	静脈路確保		血糖測定	エピペン 投与	ブドウ糖 投与	計	
										うち CPA前	うち CPA後					
富山市	0	34	352	65	98	17,725	3,119	18,067	6,860	0	209	144	934	2	50	54,940
高岡市	0	12	32	14	28	6,177	1,137	6,427	3,848	0	16	16	67	0	6	22,682
氷見市	0	4	25	8	1,250	1,395	1,196	1,412	1,288	0	18	7	64	0	5	7,632
射水市	0	7	18	7	2,956	2,879	1,064	2,920	1,572	0	8	10	23	0	3	14,133
立山町	0	1	19	7	0	914	65	914	587	0	13	6	170	0	7	2,958
砺波地域 消防組合	0	8	62	24	70	4,298	815	4,353	3,609	0	29	33	99	0	12	18,117
富山県東部 消防組合	0	11	27	3	249	3,677	538	3,741	1,473	0	17	10	147	1	7	12,637
新川地域	0	9	13	2	259	2,564	436	2,623	1,116	0	11	2	54	0	1	9,218
合計	0	86	548	130	4,910	39,629	8,370	40,457	20,353	0	321	228	1,558	3	91	142,317

(その2) (単位:件)

4. 熱中症救急搬送状況

第24表 熱中症救急搬送人員の推移



	H27	H28	H29	H30	R1	R2
5月	18	28	28	24	30	-
6月	17	34	26	36	26	31
7月	174	114	175	380	106	35
8月	119	154	109	201	267	301
9月	4	36	18	20	72	88
合計	332	366	356	661	501	455

5. 救助業務実施体制及び活動状況

(1) 救助業務実施体制

令和2年4月1日現在、8消防（局）本部に16隊の救助隊が設置されている。

救助隊員数は206人で、その内訳は専任22人、兼任184人となっている。

また、救助工作車は、8消防（局）本部に17台装備されている。

第 25 表 救助業務実施体制

(令和2年4月1日現在)

区 分	救 助 隊 数 (隊)			救 助 隊 員 数 (人)			救助工作 車数(台)
	計	専 任	兼 任	計	専 任	兼 任	
富 山 市	2	1	1	30	14	16	2
高 岡 市	2	1	1	20	8	12	2
氷 見 市	1	0	1	10	0	10	1
射 水 市	2	0	2	20	0	20	2
立 山 町	1	0	1	21	0	21	1
砺波地域 消防組合	3	0	3	45	0	45	3
富山県東部 消防組合	2	0	2	30	0	30	3
新川地域	3	0	3	30	0	30	3
合 計	16	2	14	206	22	184	17

(注)「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う者をいう。

「兼任隊員」とは、専任隊の専任隊員以外の者をいう。

(2) 救助活動状況の概要（令和元（平成31）年）

ア 救助出動件数

救助出動件数は498件で前年の553件に比べ55件の減少となった。

主な事故種別では、火災6件（前年比2件増）、交通事故228件（同28件減）、水難事故65件（同3件減）等となっている。

第 26 表 事故種別救助出動件数

(単位:件)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
元(31)年(A)	498	6	228	65	0	17	182
30年(B)	553	4	256	68	3	21	201
増減(A)-(B)	△ 55	2	△ 28	△ 3	△ 3	△ 4	△ 19

イ 救助活動件数

救助活動件数は264件で前年の273件に比べ9件の減少となった。

主な事故種別では、火災6件（前年比2件増）、交通事故108件（同12件減）、水難事故50件（同2件増）等となっている。

第 27 表 事故種別救助活動件数

(単位:件)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
元(31)年(A)	264	6	108	50	0	10	90
30年(B)	273	4	120	48	2	9	90
増減(A)-(B)	△ 9	2	△ 12	2	△ 2	1	0

ウ 救助人員

救助人員は212人で前年の291人に比べ79人減少した。

主な事故種別では、火災3人（前年比1人増）、交通事故121人（同24人減）、水難事故19人（同28人減）等となっている。

第 28 表 事故種別救助人員

(単位:人)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
元(31)年(A)	285	8	129	45	0	11	92
30年(B)	291	2	145	47	2	10	85
増減(A)-(B)	△ 6	6	△ 16	△ 2	△ 2	1	7

エ 活動人員

救助活動に従事した者の人数は、1,999人で前年の2,176人に比べ177人減少した。

主な事故種別では、火災87人（前年比1人増）、交通事故832人（同94人減）、水難事故423人（同1人減）等となっている。

第 29 表 事故種別活動人員

(単位:人)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
元(31)年(A)	1,999	87	832	423	0	61	596
30年(B)	2,176	86	926	424	15	64	661
増減(A)-(B)	△ 177	1	△ 94	△ 1	△ 15	△ 3	△ 65

第30表 事故種別救助出動件数（令和元(平成31)年）

(単位:件)

事故種別 消防(局)本部	計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外								
富山市	179	2	0	71	17	0	4	55	2	0	28
高岡市	61	2	0	22	6	0	0	17	0	0	14
水見市	15	0	0	9	2	0	0	0	0	0	4
射水市	44	1	0	16	9	0	1	5	0	0	12
立山町	16	0	0	6	1	0	1	1	0	0	7
砺波地域消防組合	60	0	0	35	11	0	3	2	0	0	9
富山県東部消防組合	53	1	0	27	6	0	1	4	1	0	13
新川地域	70	0	0	42	13	0	7	0	0	0	8
合計	498	6	0	228	65	0	17	84	3	0	95
前年計	553	4	0	256	68	3	21	88	2	0	111
比較増減	△55	2	0	△28	△3	△3	△4	△4	1	0	△16

第31表 事故種別救助活動件数（令和元(平成31)年）

(単位:件)

事故種別 消防(局)本部	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建 物	災 以外								
富山 市	64	2	0	15	12	0	1	22	0	0	12
高岡 市	35	2	0	13	4	0	0	6	0	0	10
氷見 市	9	0	0	5	2	0	0	0	0	0	2
射水 市	26	1	0	8	8	0	0	2	0	0	7
立山 町	8	0	0	2	1	0	0	1	0	0	4
砺波地域消防組合	36	0	0	20	8	0	3	1	0	0	4
富山県東部消防組合	40	1	0	19	5	0	1	3	1	0	10
新川 地域	46	0	0	26	10	0	5	0	0	0	5
合 計	264	6	0	108	50	0	10	35	1	0	54
前 年 計	273	4	0	120	48	2	9	36	0	0	54
比 較 増 減	△ 9	2	0	△ 12	2	△ 2	1	△ 1	1	0	0

第32表 事故種別救助人員（令和元(平成31)年）

(単位:人)

事故種別 消防(局)本部	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
富 山 市	47	1	0	18	7	0	1	12	0	0	8
高 岡 市	24	2	0	13	0	0	0	3	0	0	6
氷 見 市	8	0	0	4	2	0	0	0	0	0	2
射 水 市	16	0	0	8	4	0	0	0	0	0	4
立 山 町	8	0	0	2	0	0	1	1	0	0	4
砺波地域消防組合	31	0	0	23	1	0	3	1	0	0	3
富山県東部消防組合	34	0	0	19	2	0	1	3	1	0	8
新 川 地 域	44	0	0	34	3	0	3	0	0	0	4
合 計	212	3	0	121	19	0	9	20	1	0	39
前 年 計	291	2	0	145	47	2	10	34	0	0	51
比 較 増 減	△ 79	1	0	△ 24	△ 28	△ 2	△ 1	△ 14	1	0	△ 12

第33表 事故種別救助活動人員(令和元(平成31)年)

(単位:人)

事故種別 消防(局)本部	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建 物	災 以外								
富山 市	403	37	0	94	82	0	8	126	0	0	56
高岡 市	309	15	0	119	56	0	0	50	0	0	69
水見 市	72	0	0	45	11	0	0	0	0	0	16
射水 市	226	30	0	58	87	0	0	13	0	0	38
立山 町	58	0	0	17	5	0	0	6	0	0	30
砺波地域消防組合	271	0	0	147	59	0	15	5	0	0	45
富山県東部消防組合	320	5	0	162	39	0	7	23	10	0	74
新川 地域	340	0	0	190	84	0	31	0	0	0	35
合 計	1,999	87	0	832	423	0	61	223	10	0	363
前 年 計	2,176	86	0	926	424	15	64	235	0	0	426
比 較 増 減	△ 177	1	0	△ 94	△ 1	△ 15	△ 3	△ 12	10	0	△ 63